岡山市

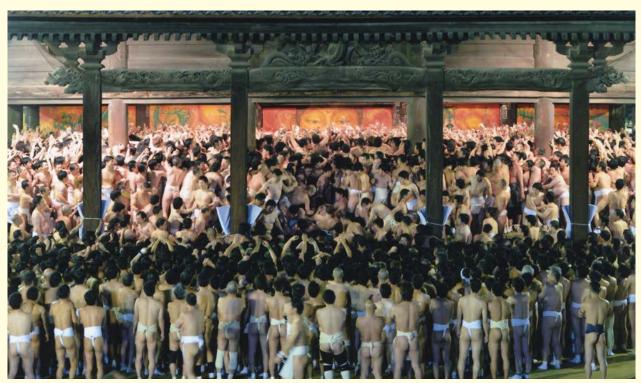




平成28年11月1日



会陽冬花火



宝木を目指す裸群









西大寺観音院

日本三大奇祭の一つ「西大寺観音院」の会陽(えよう)「はだか祭り」が、国の重要無形民俗 文化財に指定されました。岡山市東区西大寺中、県三大河川の一つ吉井川が児島湾に注ぐ河口 右岸に発展した西大寺の街に通称「西大寺観音院」があります。寺名は、高野山真言宗 別格本山「金陵山西大寺」です。

本尊の千手観音像を本堂に安置し、仁王門、三重塔、石門と垢離取場、国指定重要文化財の朝鮮鐘の鐘楼、大師 堂等々を配置し、境内3.150坪を誇る寺院です。創建当時(室町時代)の諸伽藍は再々の火災で焼失。現在の建 造物は江戸時代中期以降の建物ですが、材料・技術共に優れ、「宝木(しんぎ)」を投下する御福窓のある本堂の大 床は県下最大で、外陣大床を含め雄大な姿です。寺の創建は奈良時代周防の國、藤原皆足姫が「千手観音像」を奈 良の長谷寺に奉納する途中、故あって西大寺の金岡に安置、更には龍神から授かった「犀の角」の由来等もあって、 長谷の安隆上人が「千手観音像」を現在の西大寺(犀載寺といった時期もある)に移したとあります。室町時代に は門前町が形成されるほど近在の参拝者で繁栄し、最大行事が旧正月14日に行われる「会陽」でありました。「会 陽」の語源は諸説粉々ですが、500年前(平成22年の500周年奉祝)から、正月行事である「修正会(しゅしょ うえ)」(天下泰平、五穀豊饒、万民豊楽等の大祈祷)の結願日、深夜12時に「護符、牛玉札(ごおうふだ)」を配っ たのが始まりで、勇壮に奪い合う様は他に類を見ません。寺の縁起絵巻で見ると初期の略奪は皆着物姿で尻を端折 り、片肌を脱いだ程度で参拝者や見物客の区別がない様子で、現在の褌一枚の裸祭りになったのは江戸時代中期で、 「護符・牛王札」も陰陽一対の「宝木」になって、更に昭和40年頃までは「地押し」と言って前3日間、本堂西床 からも投下し祭りを盛り上げたが、今は本堂大床上の御福窓からの「本押し」1回だけとなり「宝木」の投下も午 後10時となっています。ワッショイ、ワッショイのかけ声に士気を高められた約九千人(五間六間の大床に一升 枡に1人の割合で詰め込む)の褌1枚の裸群が「宝木」を目がけ渦巻く争奪戦は、県内外をはじめ、遠く外国から の参拝者、見物客も増えて見応えは充分です。投下前に吉井川川面に映える冬の打ち上げ花火も彩りを添え素晴ら しい光景が見られます。

西大寺地区民生委員児童委員協議会 山本 周二

民生委員・児童委員 (主任児童委員) について」

厚生労働大臣から委嘱された非常勤 労働大臣に推薦し、 岡山市民生委員推薦会を経て、 から推薦をいただいた後、 推薦準備会を開催しています。 協力いただき、 は児童福祉法に定める児童委員を兼 の地方公務員です。 ランティアとして活動しているもの ねています。給与の支給はなく、 岡山市では、地域住民の方々にご 民生委員は、民生委員法に基づき、 任期は三年です 地区ごとに民生委員 また、民生委員 委嘱されます。 (再任が可)。 市全体の 厚生 地域 ボ

○全国で二十三万人の委員が活動し

ています。

二十八年十一月一日現在)です。 に定数が定められています。 えつつ市町村 生委員・児童委員の相談・支援を受 共通の制度として、国民すべてが民 けられるよう、厚生労働大臣が定め 委員定数は、 民生委員・児童委員制度は、 (一定の世帯数ごと) を踏ま (特別区を含む) ごと 一、二一二人(平成 岡山市 全国

○民生委員・児童委員は、 関へのつなぎ役です。 の身近な相談相手であり、 地域住民 専門機

ど、 す。 当の区域において高齢者や障がい づくりに努めます。 機関とのつなぎ役として、 支援が受けられるよう、 た、その相談内容に応じて、必要な 的困窮による生活上の心配ごとな たちへの声かけなどを行っていま ある方の安否確認や見守り、子ども 自らも地域住民の一員として、 さまざまな相談に応じます。ま 医療や介護の悩み、失業や経済 地域の専門 地域の絆 担 0)

○主任児童委員は、子どもや子育て 民生委員・児童委員です。 に関する支援を専門に担当する、

す。 携しながら子育ての支援や児童健全 育成活動などに取り組んでいます。 区域担当の民生委員・児童委員と連 主任児童委員は、担当区域をもたず、 に関する支援を担当する委員です。 全国で約二万一千人が活動してお 主任児童委員は、子どもや子育て 岡 |山市の委員定数は百五十人で

○民生委員・児童委員の三つの基本

社会奉仕 福祉の増進に努めます。 社会奉仕の精神をもって、 社会

自ら

あ 剜

基本的人権の尊重

秘義務があります。 委員法第十五条に定められた守 民生委員・児童委員には、

政治的中立

職務上の地位を政党または政治 的目的のために利用しません。

○民生委員児童委員協議会(民児協

とは

うサロンの運営や、 地域の課題を共有し、対応方法につ 町村の一定区域ごとに置かれる「民 を団体で行っています 地区民児協があります。 施したりします。岡山市には、 員それぞれの活動を通じて把握する 生委員児童委員協議会」(民児協 る配食事業等、 校区や中学校区を基準に、六十九の いて検討したり、委員への研修を実 に所属しています。民児協では、 すべての民生委員・児童委員は市 地域に根差した活動 見守り活動によ 高齢者が集

の精神 くまでも地域住民の一員であり、 な資格や知識は必要ありません。 民生委員になるにあたって、特

民生 割です。 はなく、 活動をサポートします。 をお願いしています。 がその人の課題を解決するというよ 民の「身近な相談相手」です。 の関係機関も民生委員・児童委員の しながら活動するのが民生委員の役 へつなぐ「橋渡し役」としての活動 また、社会福祉協議会や行政など 困っている人を行政や専門機関 多くの関係者と一緒に協力 自分一人で

せください。 岡山市役所福祉援護課 八〇三-一二一八)までお問い合わ 民生委員・児童委員に関しては (〇八六-



制度が100周年を迎えます!

記念特集

5

井靜 氏の 史跡を訪ねて 5

建部地区 広報委員

本田 茂子

ます。 うボランティアとして、 住民の立場にたち、 一十三万人の人々が活動を行ってい 現在、民生委員・児童委員は地域 地域の福祉を担 全国で約

創設百周年を迎えます 生委員制度も、平成二十九年で制度 重・政治的中立を基本姿勢とした民 社会奉仕の精神と基本的人権 の尊

られていますが、 事である笠井信 問制度」を生み出した、 とは、まだあまり周知されていない として委嘱を受けた藤井靜一氏のこ この制度の源と言われる「済世顧 一氏のことは広く知 「済世顧問第一号」 元岡山県知

会に恵まれました。 ある津高地域を訪問させていただ そこで今回、 地元住民の方々のお話を聞く機 藤井靜 氏の地元で

> ました。 救済しようと農村福祉事業を開始し 業の先駆けとして明治三十五年頃か 生まれ一度は郷里を離れたが、 一十四年に帰郷。 藤井氏は明治三年、 地元で経済的に困窮した農民を 以後、 旧安部倉村に 農村隣保事 同

まで、 世社」 織し、 した。 の後、 昭和二十七年に八十三歳で亡くなる の生活の安定維持に尽力しました。 果たすとともに、 目指す事業を広げていきました。そ の奨励によって生活と精神の安定を その一つとして、 を展開し、 生涯を社会福祉事業に捧げま 村全体を対象にした「共同済 協働扶助・勤勉・倹約・貯蓄 その中心的役割を 事業の発展と人々 協働救護社を組

が、 る碑文が刻まれ、 世記念碑が住民の手で建立されまし 大正十二年に、松尾神社境内に済 元岡山県知事である笠井信一氏 藤井靜一氏と共同済世社を讃え 今でも地元の人達

> によって、 ています。 周辺の清掃活動が行われ

ます。 りに、それぞれの地域で困難を抱え る方の誕生地である岡山市で、 る人々の発見と、心に寄り添った支 の仲間と一緒に活動できることを誇 援に微力ながら力を注ぎたいと思い 我が国の民生委員第一号と言われ 多く

岐にわたります。 児童虐待防止や、その家族への支援、 生活困難や子どもの貧困問題等、 現在、民生委員の係わる事例は

り方を求めたいと思います。 協力することで、よりよい福祉のあ てお互いが持っている経験・知識を 児童委員も必要な知識や技術の習得 うにするためには、私たち民生委員 出し合い、さまざまな機関と連携・ に努力しなければなりません。そし 人が人として自立・生活できるよ

こそお互いが思いやり、 ことで見えてくる物もたくさんある 何が起こるか、 と思います。自然現象や生活の中で に住む人達に目を向け、気にかける い」と聞いたことがあります。 以 **『前、「無関心から愛は生まれな** 予測不能な時だから 手を差しの 地域

> う。 理解してもらうように頑張りましょ もって、 べる優しさと、一歩踏み出す勇気を 民生委員・児童委員を広く

と希望をつなぎながら! 今日よりも明日。 明 日より明後日



藤井靜一氏(岡山県立記録資料館 所蔵)

○済世記念碑

済世記念碑

動が記されている。 住民の生活改善のために行った活 裏面の碑文には、 表面の碑文は笠井信一知事の揮 (大正十二年四月九日) 藤井氏が地 域

岡山市





平成24年11月1日



藤井靜一氏の碑



済世 民生委員第1号 生涯を社会福祉に

岡山空港入口から西へ約1キロ、滑走路を 眼下に見下ろす岡山市北区三和(みと)、安 部倉地区の小高い丘の上に、一基の碑がたた ずむ。

高さ2メートル、御影石製の碑には、明治から昭和初期にかけ、社会福祉事業に生涯を捧げ、我が国の民生委員制度の生みの親の一人となった、藤井靜一(ふじいせいいち)氏(1870〈明治3〉年~1952〈昭和27〉年)の名が刻まれている。

藤井氏は、津高郡面室村安部倉の大地主の 二男に生まれた。勉強と仕事のため、いった ん郷里を離れたが、兄の死亡により1891 〈明治24〉年に帰郷。そこで村民の対立・不 和と、勤労意欲に欠け、酒、博打で荒んだ人々 の暮らしを目の当たりにし、私費を投じて貧 困者の救済を開始。安部倉懺悔会、安部倉融 通講等を次々に組織、生活改善や勤労と倹約 の奨励、物資の共済等を行った。

こうした藤井氏の活動が当時の笠井信一岡山県知事の目にとまり、済世顧問制度(現在の民生委員制度の元となった)の創設にあたって意見を求められるなどその手本となり、その後、1917〈大正6〉年4月、藤井氏は済世顧問第1号として委嘱された。これは、同年5月の済世顧問制度創設に先がけたもので、異例の措置である。我が国の「民生委員第1号の誕生」と言っても過言ではあるまい。

「尊敬を集める一方で、祭りには女装して踊りの輪に加わるなど剽軽(ひょうきん)な一面もあり、親しみやすい人だった」藤井氏の最晩年の講話を毎朝聴いたと言う重実さんの遠い記憶だ。

北区北福祉事務所管内 地域福祉推進部 津高地区ふれあい交流会より

第35号表紙より抜粋

退任を迎えて

ことや後進に託す思いなどつづっていただきました。民生委員・児童委員活動を振り返り、思い出されるこの度、一斉改選により退任される方々に、自身の





泉照子

この度退任を迎えることに感謝し 生委員・児童委員として活動し、 今皆さまのご協力のおかげで、 とても悩み、 に来られたことを想いおこします。 ております。 年十二月一日から四十二年 ことができました。 きにわたり大過なく無事に努める か民生委員をやってほしいと頼み 今回 。 の 斉改選で、 考えました。そして 若かった私に、 昭和 -間を民 兀 何と 十九 長

できたという実績も得ることがでのなかで信頼や、解決することがの糸口を見つけていきます。活動住民の相談にあたり、課題解決へ民生委員・児童委員は、地域の

切だと感じます。とます。仕事の奥深さやおもしろさを実感する時期があります。そなどの学習会へ参加することで、などの学習会へ参加することで、などの学習会へ参加することは大いでは、研修や事例研究

あってのことです。 とができたのは、 定都市移行後は、 たこともよき思い出です。 各種研修等を開催し、 女性部として全国大会への出席や して参加させていただいたことや、 分離する際の検討委員会に委員と その際、 番目の政令指定都市になりました。 福祉推進部として活動を続けるこ 岡山市は平成二十一年に、 市民児協が県民児協から 市民児協の地域 皆さまのご協力 研鑚を深め 政令指

てみたいと思っております。私の議会でボランティアとして、頑張っ退任後ですが、地区の社会福祉協

います。 ので、 このオレンジカフェが、 認知症の不安がある方や地域の方 の活動拠点となることを期待して 方々を地域で支え合っていくため れしい効果もあります。 がちな方々への働きかけというう 知症予防だけでなく、 ご近所の独り暮らしの方に声をか す。また、参加してくれた方たちが、 構えなどを勉強できるいい機会な として活動している「オレンジカ が気軽に集えて、 高齢者が年々増加していくなかで、 けてもらえることもあるので、 に参加して欲しいなと思っていま 症のことを知り予防するための フェ」に力をいれています。 区は、 若い世代の人達にも積極的 認知症の方やそのご家族 話ができるカフェ 引きこもり 認知症の 認知症の 認 認 心 知

ありがとうございました。年四月に「瑞宝単光章」を皇后様から賜りました。これまでの活動を支えてきてくださった方々のおをするです。本当に感謝の一言です。



阪本 康7

興除地区

まります。 見守りです。元気よく「おはよう!」 らの九年間、 なく活力を与えてくれます。 ちの姿を目にしていくことは限 がら、日々成長していく子どもた やハイタッチなどを交わし合いな 主活動してきたのは、近くの複 しでもらうお礼のレター 毎年卒業していく六年生から手渡 約八十名の学童たちの毎朝の安全 で交通量の多い交差点で登校する 民生委員・ 最も意欲を持って自 児童委員となって は、 特に 心 か

は協力してくれたおかげです。 協の会長を務めましたが、毎月一 に、すべての情報伝達・事業協 でき、すべての情報伝達・事業協 でき、すべての情報伝達・事業協 でき、すべての情報伝達・事業協

も、近接する五つの地区民児協に足した福祉区民児協活動において加えて、平成二十七年度から発

感謝しています。 区会長による熱意と尽力で、 地区会長会から続く小銭南区西福祉 織で活動してきました。 して効率的な活動ができたことにも 所属する百名の委員という少数の組 それまでの 体と

割を明確にするための名称の検討 年齢要件と成り手不足の関係はあり 感じたことを申します。 申し上げるとともに、この九年間で きだということ。 について様々なことが思い起こされ (例えば専任児童委員等)、 これら諸々の事柄に心からお礼を 随時若返りを図っていくべ 主任児童委員の役 民生委員の 改選時期

二十九年は民生委員制度創設百周 方々、 みなさま方、 の区切りの年となります。「広げよ 味で成果もなかなか表に現れてこな モットーにご活躍をお祈りします。 いものです。 民生委員・児童委員の職務は、 九年間にわたりご協力いただいた 地域に根ざした おもいやり」を 新任委員のみなさま、 本当にありがとうござ 継続されていかれる 平成 地 年

岡山市行方不明高齢者 容がしてメール事業 見ついて

者情報を一斉にメール配信し、 により捜索協力者に対して行方不明 なった場合に、 万一登録された高齢者が行方不明と 協力者を事前にシステムに登録 個するおそれのある

高齢者と

捜索 ようとするものです。 に協力いただき早期発見の一助にし Z の事業は、 家族等からの申し出 認知症状により徘

●事前登録者の募集

もし、 ただければ申請書をお送りします。 の事業をご紹介ください。 者やそのご家族をご存知でしたらこ により徘徊されるおそれがある高齢 る高齢者の情報を事前に登録します。 認知症で行方不明となる恐れがあ ご近所、 担当区域内で認知 ご連絡

●協力者の募集

る市民の方と事業者を募集していま 受け取り、 行方不明となった高齢者の情報を 早期発見に協力いただけ

> ※登録方法 取り、 Q R コード 送信して案内にし 空メールを - を読み



压問 山市高齢者福祉

たがって登録してください 髙齢者の方がいなくなった・・ ⑥保護 ①行方不明者届 認知症の方の家族等 警察署 ⑦発見連絡 ②捜索依頼 ⑧解除依頼 ⑤発見連絡 (○八六-八○三-一二五六) ③捜索メール配信 岡山市(委託事業者) 協力者等 9発見メール配信 ④発見

植物画

(ボタニカルアート)

わたしの趣味

コスモス

西山 美貴枝

平福地区

クレマチス

からどこにでも気軽に使えます。等に使ってはと造ってみました。木製の一輪車で生け花や鉢植え

万能です 装飾品

輪車で生け花や鉢植え、

おかやまの紙面づくりになればとんでいただいて、よりよい民児協委員の方には新しい風を吹き込委員の方には新しい風を吹き込本を迎える節目の年です。新広報来年度は、民生委員制度創設百

お疲れさまでした。ので、心からお礼申し上げます。

れる方もいらっしゃると思います

斉改選の年です。ここで退任さ 今年は、民生委員・児童委員の

「一寸」一杯もおつなものです。て製作しました。和風にも合い眺めながらて製作しました。和風にも合い眺めながら



建部地区 太田 秀信

◆委員より◆ 「わたしの趣味」を募集します。写真・絵・工芸・俳句など自薦他薦は問いません。事務局まで ご連絡ください。 事務局(福祉援護課内)☎086-803-1218

委員のみなさんに支えられてやっきるのかと心配でしたが、周りの

てこれたと思っています。

とうとしています。最初は私にで私が広報委員になって三年が経

きました。素晴らしい数点のなか

方からお譲りいただくことがで

せて頂いたものを掲載しておりま から、広報委員で恐縮ながら選ば が書いてくださり、写真はお寺の文章は、西大寺地区の山本会長

ました。

紙に日本三大奇祭の

一つである一二号は、表 を取り上げ

西大寺観音院の会陽」

をさせていただいたと思っていまることができました。いい勉強いながら、知らないことを多く知いな報委員の活動で岡山に住んで 願っています。 す。ありがとうございました。

編

集

後 記